AQUAM

ver.4　2026.6

取扱説明書

AQ-60V

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
とくに「安全上のご注意」は、ご使用まえに必ずお読みいただき安全にお使いください。
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

カスタマーセンター：050-5306-2694　　受付時間：平日 9:00 ～ 17:00　　設計標準使用期間：7 年

目次

第１章　ご使用まえに

- 各部のなまえ 3
- 安全上のご注意（警告・注意・禁止事項・必須事項） 4 - 5
- 知っておいていただきたいこと 5
- 設置のときは（設置条件・設置スペース・電源） 6

第２章　使いかた

- はじめて使うとき（初回使用手順） 7
- 日常の吐水手順・衛生管理 7
- 製水の仕組み（6ステップ） 8
- サイネージディスプレイの使いかた 9
- 屋内・屋外での利用方法 9
- モニターの操作方法 10 -11
- 省エネ・保冷モードについて 12
- お手入れのしかた（日常・週次・月次） 12
- フィルター・消耗品の交換 13
- 長期保管・再利用手順 14

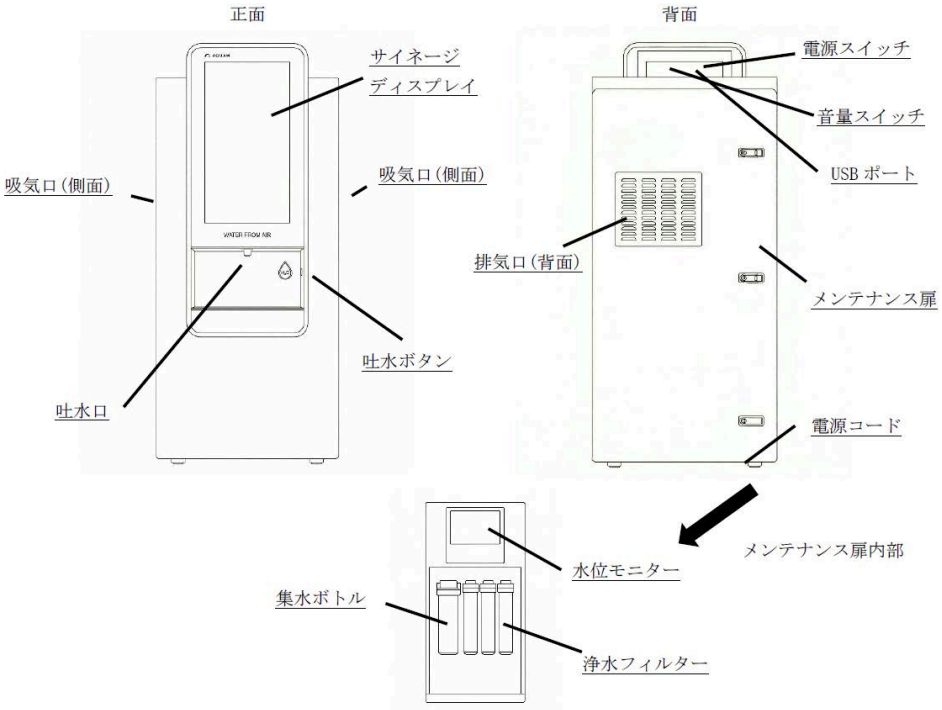
第３章　必要なとき

- 故障かな！？（症状と対処） 15
- エラーコード一覧 16
- 製水量データ表（気温×湿度） 16
- 仕様 17
- 保証・アフターサービス 18

第１章　ご使用まえに

各部のなまえ

部品名	説明
吐水口	吐水ボタン操作により冷水を吐出します。
吐水ボタン	押している間、吐水口から水が出ます。
仕切り	屋内利用する場合、排水が機体の中に入らないようにするためのプレートです。
サイネージディスプレイ	27インチ縦型液晶。
吸気口(側面)	HEPA･活性炭フィルターを通して外気を取り込みます。ふさがないでください。
排気口(背面)	除湿後の空気を排出します。ふさがないでください。
集水ボトル	製水された水を一時的に保管します。
電源コード	AC 100V/200V(単相)コンセントに接続します。
メンテナンス扉	フィルター交換･内部点検に使用します。
水位モニター	冷却タンク内のおよその水量が分かります。
浄水フィルター	**製水した水をろ過します。**
電源スイッチ	**本体の電源の ON/OFF ができます。**
音量スイッチ	**音量を調整できます。(左：音量大　右：音量小)**
USB ポート	**サイネージに流す動画の変更ができます。**



安全上のご注意　— 必ずお守りください

⚠警告　死亡または重傷を負う可能性がある内容

- 電源プラグをぬれた手で抜き差ししないでください。感電の原因になります。
- 延長コードやたこ足配線では絶対に使用しないでください。定格超過による発熱・火災の原因になります。必ず壁のコンセントを単独でご使用ください。
- こげ臭さや煙が発生したときは、直ちに運転を停止し電源プラグを抜いてください。すぐにカスタマーセンターへご連絡ください。
- 絶対に分解・修理・改造をしないでください。火災・感電・異常動作によるけがの原因になります。
- 吸気口·排気口のすき間に指·棒·金属物を入れないでください。大けが·感電·ショートの原因になります。
- お子様だけで使わせないでください。また幼児の手の届く場所での使用は避けてください。

⚠注意　傷害または物的損害が発生する可能性がある内容

- 運搬等で本体を傾けた場合は、設置後30分以上待ってから電源を入れてください。冷媒ガス安定のためです。移動時の傾斜は最大30度以内にしてください。
- 床が水平で、本機重量（約200 kg）に十分耐えられる丈夫な場所に設置してください。転倒によるけが・水漏れ・動作不良の原因になります。
- 壁や家具から前後左右すべて20 cm以上の空間を確保してください。風通しの悪化で製水効率低下・発熱・発火の原因になります。
- 屋外設置は、必ずひさし等の雨よけがある環境に限定してください。完全防水ではありません。
- 浴室など水がかかる場所、火気の近く、可燃性ガスの漏れる場所での使用は禁止です。
- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ずプラグ本体を持って抜いてください。
- 吸気口・排気口を布やカバー、物でふさがないでください。内部温度が異常上昇し、故障・火災の原因になります。
- 本体の上に乗る・腰かける・重い物を載せないでください。転倒・破損によるけがの原因になります。
- 10日以上使用しない場合は、装置内の水をすべて抜いてから再使用してください。
- 衛生管理のため、電源は常にONにしておいてください。電源OFFで循環クリーンシステム・UV殺菌が停止します。

設置ができない場所

- 屋外の雨ざらし場所（雨よけが必須です）
- 直射日光が当たる場所、極端に高温になる場所
- 浴室・脱衣所・プールサイド等、水が直接かかる場所
- ガスコンロ・ストーブなど火気の近く
- 粉塵・ホコリが非常に多い場所（工場・作業場）
- 油煙（オイルミスト）・化学薬品蒸気が発生する場所（厨房・実験室）

必須事項 — 必ずお守りください

- 電源は常時ONにしてください（衛生維持のため）。
- 初回使用時：最初の1 Lを廃棄してください（配管洗浄）。
- 1時間以上未使用後：最初の100 mLを廃棄してから使用してください（滞留水排出）。
- アース（接地）接続をしてください。

知っておいていただきたいこと

条件	内容
最低稼働条件	気温10℃ または 湿度35%（※要確認）
製水自動停止	気温15℃以下 または 湿度40%以下
推奨環境	気温17〜28℃、湿度40〜70%（建物環境衛生管理基準）
最大製水量	60 L/日（気温30℃、湿度80%時）
1日平均目安	24 L（気温25℃、湿度50%時）

お知らせ

初回使用時や製水量が少ない環境では、冷水になるまで 48 時間以上かかる場合があります。数日間は製水量が安定しないことがありますが、異常ではありません。

排水について

吐水口下部の台に水が入ると、機械の底面から排水されます。

屋外利用の場合：底面から排水されることをあらかじめご確認のうえ、排水が問題なく流れる場所に設置してください。
屋内利用の場合：吐水口下部の台に水が入らないよう、仕切りの取付が必要です。設置前に必ずご確認ください。

設置のときは

項目	条件
室温	10℃～35℃
湿度	35%以上
推奨環境	気温17～28℃、湿度40～70%
床の強度	総重量200 kg以上（本体165 kg＋満水35 kg）に耐えられること
床面	完全に水平であること

設置スペース（離隔距離）

前後左右すべての面：壁・家具から 50 cm以上 離してください。
上部：物を置かず、開放空間にしてください。

電源環境

- AC 100 V または 200 V（単相）専用コンセントを使用してください。
- 延長コード・たこ足配線は使用禁止です。
- 電源は常時ONにしてください（衛生維持のため）。
- アース（接地）接続をしてください。

お願い

運搬後に本体を傾けた場合は、設置してから30分以上静置してから電源を入れてください。

第 2 章　使いかた

はじめて使うとき（初回使用手順）

STEP 1　同梱品の確認
本体、スタートガイド（取扱説明書）が揃っていることを確認してください。製品外観に傷・へこみがないかご確認ください。

STEP 2　設置場所・水平の確認
設置条件（p.〇）を満たす場所に設置してください。底面アジャスターで本体を固定し、水平調整をしてください。運搬時に本体を傾けた場合は、設置後必ず30分以上静置してください（重要）。

STEP 3　電源の接続
電源コードを専用コンセント（AC 100 V/200V）に接続してください。延長コードは使用しないでください。アースを接続してください。

STEP 4　電源 ON と初期設定
電源スイッチを押してください。

STEP 5　製水開始を待つ
運転開始後、最初の水がタンクに貯まり始めるまで最低12時間以上かかります。

STEP 6　最初の1 Lを廃棄してください【必須】
浄水フィルターの初期洗浄と配管の洗い流しのため、最初に出た約1 Lの水は飲用せず、必ず捨ててください。

STEP 7　冷水になるまで待つ
適温（5〜15℃）の冷水が十分に飲めるようになるまで、48時間以上かかる場合があります。

日常の吐水手順･衛生管理上の注意

吐水手順

STEP 1　コップ・マイボトルを置く
正面「吐水口」の下に容器を置いてください。

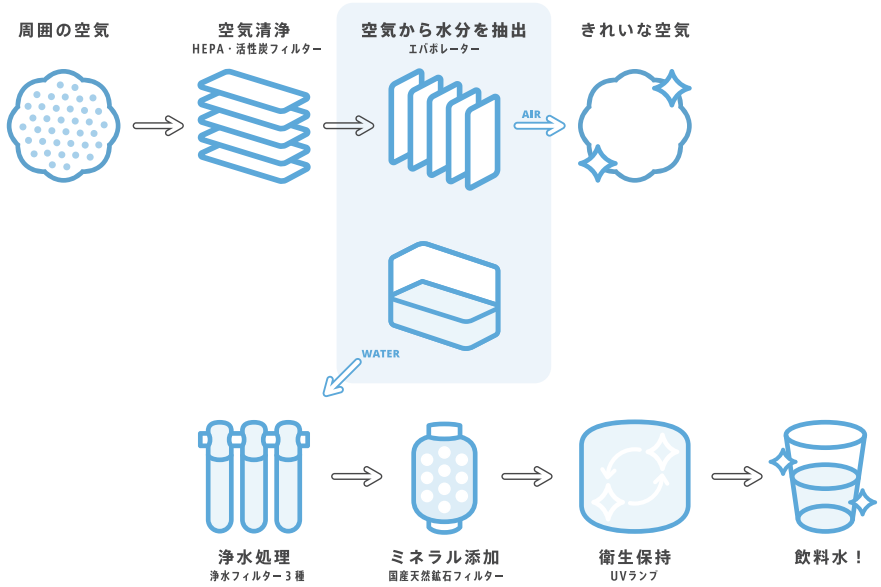
STEP 2　吐水ボタンをタッチする
正面「吐水ボタン」を長押ししてください。押している間、水が出ます。

STEP 3　適量になったら停止する
「吐水ボタン」から手を離すと水が止まります。

衛生管理上の注意

タイミング	注意事項
常時	電源は常時ONにしてください。循環クリーンシステム・UV殺菌機能を稼働させるためです。
初回使用時	最初の1 Lを廃棄してください（配管・フィルター洗浄のため必須）。
1時間以上未使用後	最初の100 mL（約5秒間）を捨ててから使用してください（滞留水の排出）。
10日以上使用しない場合	内部の水をすべて抜いてください（詳細はp.17「長期保管手順」参照）。

製水の仕組み（6ステップ）



工程	内容
空気清浄	本体側面より外気を取り込みます。HEPAフィルターを通過することで、空気中の粉塵・花粉・不純物を物理的に除去します。
水分を抽出	熱交換器で空気を急激に冷却し、露点温度以下にして空気中の水分を結露させ、水滴として回収します。
浄水処理	セディメントフィルター（粗ゴミ除去）→活性炭フィルター（臭い・有機物除去）→UF膜フィルター（細菌・ウイルス除去）の3段階で浄水します。
ミネラル添加	国産天然鉱石セラミックフィルターを通過し、カルシウム等の必須ミネラルをバランスよく添加します。まろやかな味わいに仕上げます。
UV殺菌	タンクへ送られる直前およびタンク内で、UV-C（紫外線）殺菌ランプを照射し、細菌の繁殖を強力に抑制します。
循環クリーン	特許第7525218号。タンク内の水を定期的に内部循環させ、常にフィルターとUV殺菌を通過させます。長期間使用しても最高水準の水質・衛生を保持します。

サイネージディスプレイの使いかた

タイミング	注意事項
画面サイズ	27インチ縦型液晶
表示領域	W336 × H597 mm
対応フォーマット	MP4（動画）、JPEG（画像）
入力方法	USBメモリ（※IoT機能搭載予定機種はネットワーク経由）

コンテンツの設定方法

STEP 1　メディアを準備する

MP4（動画）またはJPEG（画像）ファイルをUSBメモリに保存してください。ファイル名は英数字を推奨します。

STEP 2　メディアを挿入する

電源が入った状態で、USBポートにUSBハブを挿入してください。その後、USBハブにUSBメモリとUSB端子のマウスを挿入してください。

STEP 3　再生を確認する

サイネージを見ながら、ファイル内の再生したいデータをマウスで選択してください。

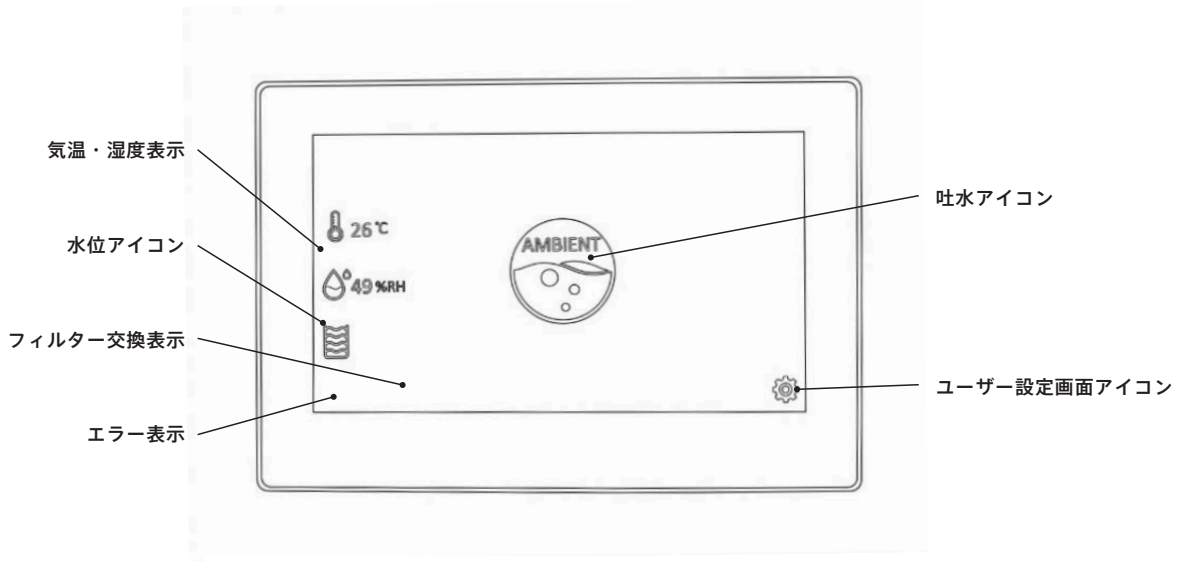
屋内·屋外での利用方法

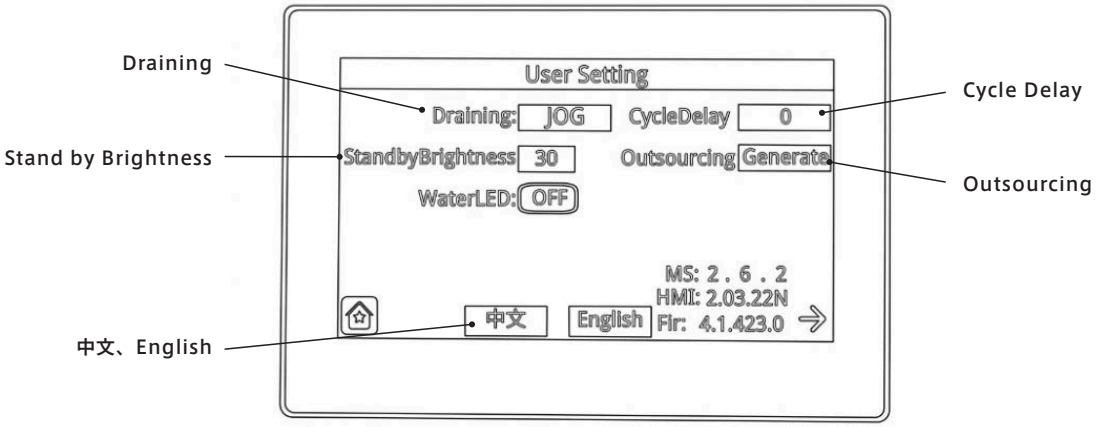
項目	屋内利用	屋外利用
排水処理	吐水口下部の台に水が入らないよう、仕切りの取りつけが必要です。	底面から排水されることをご確認のうえ、排水が問類なく流れる場所に設置してください。
主な注意点	設置前に仕切りが正しく取り付けられていることを確認してください。	排水先（排水淘等）を事前に確認ください。 雨除けのひさしのある場所でご利用ください。 水平で丈夫な地面（コンクリートや石畳、きれいに均された土の上）でご利用ください。 *不安定な場所でのご利用は大変危険です。

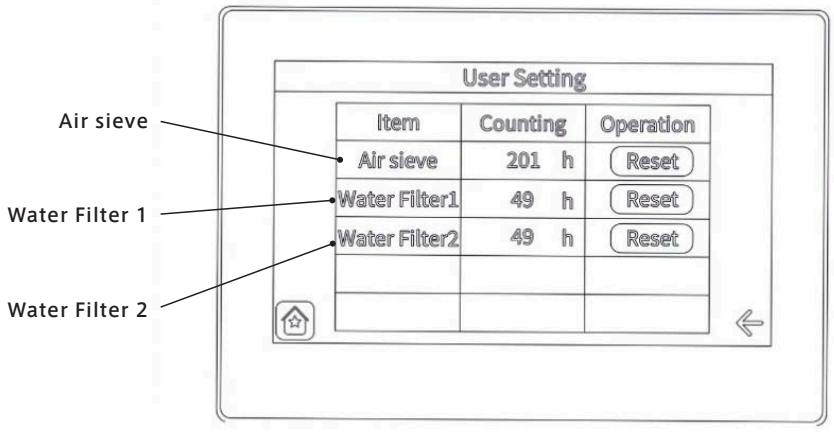
モニターの操作方法

表示・操作	内容・説明	操作手類
水位アイコン表示	タンク内の水量･機械の状態を4段階で表示します。 ･吐水不可　0~2L ･吐水可　3~10L ･冷却可能　11~29L ･満水　30L	内部の水量に応じて自動切り替わり。
フィルター交換表示	通常時:非表示(正常動作中) 表示時:交換時期のお知らせ 位置:水位アイコン下部	アイコンが表示されたら速やかにフィルターを交換してください。
吐水アイコン	アイコンを押すことで水が出ます。	「Draining」の設定により操作が異なります。 KEY:機械正面吐水ボタンを押すことで水が出るので非表示 JOG:1秒押すと水が出続けます。もう一度押すと止まります。 LONG PR:長押ししている間水が出続けます。離すと止まります。
ユーザー設定画面アイコン	設定画面に入ります。 位置:画面右下(歯車マーク)	歯車マークを一回タップ。
エラー表示	画面にエラーコード(E00～E09)が表示された場合は、第Ｔ章「エラーコード一覧」を参照してください。 位置:水位アイコン下部	改善しない場合はカスタマーセンター(050-5306-2694)へ連絡ください。
気温･湿度表示	気温･湿度が表示されます	センサにより自動更新されます。
Draining	吐水方法を設定できます	□を触ると選択肢から切り替えられます。 (デフォルト:KEY) JOG:モニター吐水ボタンを1秒間押すと水が出続けます。もう一度押すと止まります。 LONG PR:モニター吐水ボタンを押している間水が出続けます。手を離すと止まります。 KEY:機械正面吐水ボタンを押すている間水が出続けます手を離すと止まります。
Stand by Brightness	待機時のモニター照度を切り替えられます	□を触ると数値を設定できます。
CycleDelay	循環後、UVランプの照射ストップまでの時間を設定できます(分)	□を触ると選択肢から切り替えられます。 (0,1,2)
Outsourcing	モードの切り替えができます	□を触ると選択肢から切り替えられます。 (Generate,External) Generate:製水モード External:給水モード(今後給水可能になる予定)
中文、English	言語の選択が可能です	□を触ると言語が切り替わります。 (中国語、英語) ＊日本語は現バージョンでは非対応です。

Air sieve Water Filter1 Water Filter2	フィルターの利用時間が分かります	時間経過により自動更新します。 Air sieve:エアフィルター Water Filter1:浄水フィルター3種 Water Filter2:セラミックフィルター







省エネ·保冷モードについて

タンクの水が満水（30 L）になると、自動的に省エネ・保冷モードへ移行します。

モード	消費電力	状態
製水運転時	870 W	通常製水·冷却·UV殺菌·循環クリーン稼働
省エネ·保冷モード時	150 W	製水停止、冷却·UV殺菌·循環クリーンは継続稼働

お手入れのしかた

⚠注意　お手入れ前の確認

- お手入れ前に必ず電源プラグを抜いてください。
- 本体に直接水をかけないでください。漏電・感電の原因になります。
- シンナー・ベンジン・研磨剤・化学薬品は使用しないでください。変形・変色の原因になります。

頻度	箇所	お手入れ方法
毎日	吐水口周辺	吐水口先端を清潔な布·キッチンペーパーで拭いてください。アルコール除菌スプレーを推奨します。
週1回	本体外装	柔らかい乾いた布、または固く絞った布で拭いてください。研磨剤·シンナー·ベンジンは使用しないでください。
週1回	吸排気口のほこり	掃除機で丁寧にほこりを吸い取ってください。
月1回	HEPAフィルター	取り外して掃除機で表面のほこりを吸い取ってください。水洗いは絶対にしないでください(性能が失われます)。
月1回	水漏れ·異音の点検	本体周辺の水漏れを確認し、異常音の有無を確認してください。

フィルター・消耗品の交換

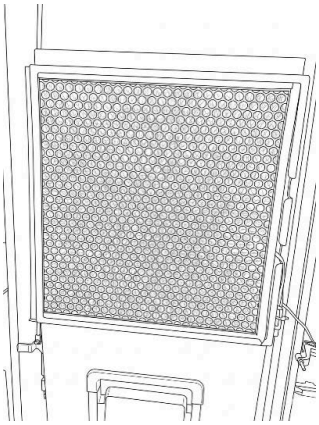
消耗品の交換は必ず電源を切ってから行ってください。
水漏れが発生する可能性があります。

消耗品名	交換目安	主な役割	交換対応者（設置場所）
浄水フィルター（3段階セット）	1年	空気中のチリ・有機物・ニオイ・細菌を徹底除去。	お客様交換（背面扉内）
エアフィルター（HEPA・活性炭フィルター）	**2年**	吸い込む空気中の微細な粉塵・花粉・PM2.5等を捕集し、機器内部をクリーンに保ちます。	お客様交換（両側面扉内）
UV殺菌ランプ	5年	タンク内の細菌繁殖を紫外線で抑制します。	業者依頼（左側面扉内）
国産天然鉱石フィルター	5年	内部循環時に必須ミネラルを添加します。	業者依頼（左側面扉内）

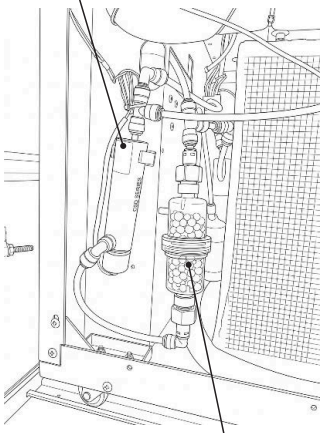
浄水フィルター３種



エアフィルター



UV 殺菌ランプ



国産天然鉱石フィルター

消耗品名	交換方法
浄水フィルター（3段階セット）	時計回りに90度回転させて外します。 新しい浄水フィルターのキャップを外し、反時計回りに90度回して取りつけます。 ＊左から1、2、3番号が付いたフィルターを接続してください。
HEPA・活性炭フィルター	エアフィルターを横方向に引っ張って外します。 新しいエアフィルターのフィルムを外して奥まで差し込みます。 ＊白い面が機械外側、黒い面が機械内側を向くようにしてください。

交換後の手順

STEP 1　水をすべて抜く
「吐水口」から水が出なくなるまで吐水を行い、飲用せずに捨ててください。

STEP 2　水をためる
24時間～48時間以上放置し、背面のメンテナンス扉内のモニターで水位メモリがになってから飲用を開始してください。

⚠警告　フィルター交換時の注意

- フィルター交換作業は指定手順書に従って実施してください。
- 必ずAQUAM指定の純正部品を使用してください。
- 交換時期を超過すると、エラー（E11等）が表示され、運転が停止する場合があります。

長期保管･再利用手順

10 日以上製品を全く使用しない場合（年末年始の長期休暇･出張等）は、内部に溜まっている水が劣化する可能性があります。以下の手順で保管、再利用してください。

STEP 1　保管方法
必ず電源は入れたままにしてください。
（電源を切ると衛生保持機能が停止し、再利用時に業者による内部洗浄が必要になります。）

STEP 2　水をすべて抜く（再利用時）
「吐水口」から水が出なくなるまで吐水を行い、飲用せずに捨ててください。
内部に溜まった劣化した水を廃棄します。

STEP 3　水をためる（再利用時）
24時間～48時間以上放置し、背面のメンテナンス扉内のモニターで水位メモリが2以上になってから飲用を開始してください。

⚠注意　電源を切って長期保管した場合

- 長期間電源を切って保管した場合、内部洗浄と新品の浄水フィルターとの交換が必要になります。詳しくはカスタマーセンターまでお問い合わせください。

第３章　必要なとき

故障かな！？(症状と対処)

症状	確認事項・対処方法
水が出ない･まったく製水しない	1. 温湿度条件確認：気温15℃以下または湿度40％以下で製水停止の可能性があります。エアコン等で調節してください。 2. 電源確認：電源プラグの抜け、ブレーカー落ちを確認してください。 3. 吸排気口確認：壁に近すぎないか、ほこり詰まりがないか確認してください。
水が冷たくならない	1. 設置直後：初回製水･冷却には最低48時間以上必要です。 2. 水量不足：タンク内水量が不足していると冷却機能が十分発揮されません。
運転音がうるさい･ガタガタ音がする	1. 動作音は正常：コンプレッサー･冷却ファン稼働音（ブーン音）は故障ではありません。 2. 設置面確認：底面アジャスターで水平にしっかり固定してください。
水の味やニオイが気になる	1. 滞留水廃棄：1時間以上未使用の場合、最初の100 mLを廃棄してください。 2. 初回使用時：最初の１Ｌを必ず廃棄してください。 3. フィルター交換時期を確認：浄水フィルターの交換目安（1年）を確認してください。 4. 電源を消していなかったか確認してください。
サイネージの表示が消えた	1. ディスプレイの電源がOFFになっていないか確認してください。 2. 再生データの切り替わりのタイミングでないことを確認してください。
本体から水漏れしている	1. 直ちに使用を停止し、電源プラグを抜いてください。 2. すぐにカスタマーセンターへ修理を依頼してください（E09エラー参照）。
停電が起きて機械が止まった	1. 24時間以内の停電であれば一度水をすべて捨て、新しく製水した水をお飲みください。 2. 24時間以上停電が続き機械が停止していた場合、必ず業者を呼んでください。内部洗浄とフィルターの交換が必要です。

故障かな！？(症状と対処)

頻度	箇所	お手入れ方法
E00	流量計エラー	電源をOFFにし、30分経過後に再起動してください。改善しない場合は修理を依頼してください。
E01	貯水タンクの水位超過	電源をOFFにし、30分経過後に再起動してください。改善しない場合は修理を依頼してください。
E02	原水タンクの水位超過	電源をOFFにし、30分経過後に再起動してください。水漏れが発生している場合は電源をOFFにし、機械下部にぞうきんを引き、修理を依頼してください。
E03	水位センサーの故障	電源をOFFにし、30分経過後に再起動してください。改善しない場合は修理を依頼してください。
E04	側面パネルが正しく閉じられていない	サイネージの正面に立って左側の扉が開いています。閉めてください。
E05	温湿度センサー故障	電源をOFFにし、30分経過後に再起動してください。改善しない場合は修理を依頼してください。
E06	NTC温度センサー故障	電源をOFFにし、30分経過後に再起動してください。改善しない場合は修理を依頼してください。
E07	ファン機能エラー	電源をOFFにし、30分経過後に再起動してください。改善しない場合は修理を依頼してください。
E08	UV殺菌ランプ故障	電源をOFFにし、30分経過後に再起動してください。改善しない場合は修理を依頼してください。
E09	原水タンクのオーバーフロー	電源をOFFにし、水漏れを確認してください。その後、修理を依頼してください。

製水量データ表(気温×湿度)

以下は、各気温・湿度条件で 24 時間保持した場合の 1 日あたりの製水量目安(L/ 日)です。

気温 15℃以下または湿度 40% 以下では製水が停止する場合があります（コンプレッサー凍結等の機構保護)。

物理的稼働最低限界条件：気温 10℃、湿度 35%

気温	40%	55%	60%	70%	80%
30℃	23.1	41.5	50.8	55.4	60.0(最大)
25℃	17.5	31.5	38.5	42.0	45.5
20℃	13.2	23.6	28.9	31.6	34.2
15℃	9.8	17.6	21.5	23.4	25.4

※ 上記は目安値です。設置環境・運転状況により実際の製水量は異なります。

仕様

頻度	箇所
品番	AQ-60V
製造元	株式会社アクアム（AQUAM Co., Ltd.）
外形寸法	W740 × D660 × H1790 mm
製品重量	165 kg（乾燥重量）／ 約200 kg（満水時）
タンク容量	30 L（内部貯水タンク）
最大製水量	60 L/日（気温30℃、湿度80%時）
1日平均製水量目安	24 L（気温25℃,湿度50%）
冷水温度	5〜10℃（設定・環境により変動）
定格電源	AC 100 V / 200 V 両対応（50 Hz / 60 Hz共通）単相
定格消費電力 （製水運転時）	870 W
定格消費電力 （省エネ・保冷モード時）	150 W
最低稼働条件	気温10℃ または 湿度35%（※要確認）
製水自動停止条件	気温15℃以下 または 湿度40%以下
ディスプレイ	27インチ縦型液晶（W336 × H597 mm） 表示領域：1080*1920px 9:16 FHD IoT化の実質表示領域は上部 1080*1536px （下部1080*384pxは課金UI箇所のため10%程度の透過表示となります） ファイル仕様： 映像 MP4 8Bit AVC/H.264 Progressive 29.97fps 10kb/s以下推奨（可変ビットレート可） 音声 AAC 48.00kHz 2.0ch(L+R) LC 384kb/s（可変ビットレート可） ファイルサイズ：1ファイル100Mb程度まで ※理論上は1ファイル1.5GBまで動作確認済み
再生フォーマット	MP4（動画）、JPEG（画像）
入力方法	USBメモリ、USBハブ、USB端子マウス
特許技術	循環クリーンシステム（特許第7525218号）
設計標準使用期間	7年（適切なメンテナンス実施時）
補修用性能部品保有期間	製造打ち切り後5年間

保証･アフターサービス

項目	内容
保証期間	お買い上げ日から1年間（延長保証オプションで計5年間）
保証対象	取扱説明書に従った正常使用での故障
保証対象外	消耗品（浄水フィルター、HEPAフィルター、UVランプ）お客様の過失（落下･水没･不適切な環境設置･改造等）による故障
補修用部品保有期間	製造打ち切り後5年間

⚠注意　7 年超使用時

設計上の標準使用期間（7年）を超過して使用する場合は、経年劣化による発火・けがの恐れがあります。使用前に必ずカスタマーセンターでの点検（有償）を受けてください。

修理依頼時にお知らせいただく内容

- 品名・品番：空気製水機 AQ-60V
- お買い上げ日（保証書記載）
- 故障の状況（エラーコード、具体的な症状）
- ご住所、お名前、電話番号、訪問希望日

カスタマーセンター　株式会社アクアム

050-5306-2694

受付時間：平日 9:00～17:00（土・日・祝日、年末年始を除く）